

発行 今井町町並み保存会  
発行日 令和2年6月1日  
電話 0744-22-1128  
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>  
e-mail [imaicho@m3.kcn.ne.jp](mailto:imaicho@m3.kcn.ne.jp)

◆ご意見・ご感想は  
今井まちづくりセンターまで

## 令和2年度今井町町並み保存会 総会を終えて

若林 稔

世界中に広まったコロナウイルスは例にもれず、日本でも猛威を振るい、各自の自粛に待つしか防御の方法がないということを嫌というほど体感させられました。毎年4月は今井町並み保存会は総会の開催時で、今年は役員改選の年にあたります。

世相にのっとり総会は紙面採決の形をとらせていただきましたが、書類での総会をさせて頂き、全議案案件通り可決させていただきました。

そして5月、毎年町内の皆様の総力をお借りして実施して参りました「今井町並み散歩」も催行できませんでした。今年は今井宗久生誕500年の記念の年にあたり、普段より盛大な企画を考えていきましただけに残念です。

しかし、コロナに負けたくなりません！コロナの終焉を見た時点から今井町並み保存会は自治会をはじめ町の皆さんのお力を借りて各種の行事を催行していく予定です。

そのため今回の総会で、副会長を特別に5人体制として臨めるようにシフトを敷かせていただきました。

幸い、今井町はこれまでの保存活動のお陰で認知度も高まり、沢山の方が来訪して下さる町となりましたが、他の観光地と違って数に任せた行きすりの観光客

をできる限り抑制し、住みよい安全なまちづくりを目指してきたお陰で安心して住める町、今井小学校区の人気は高まって、若い層の移住が増えてきて小学生も微増の傾向にあります。

奈良や京都、大阪などのように観光だけを最優先してきた地域のコロナ禍、悲惨さに比べたら随分と暮らしやすい今井町がしみじみと有難く思います。

今回のコロナ禍を教訓にして観光だけに頼らない江戸時代までの隆盛期の今井町の商いは最高のサンプルであると再確認出来ました。

時間はかかりますし、派手さもありませんが、かつての商都今井町の再現に近づけることに貢献できるまちづくりを目指してまいりますのでこれからもご支援くださいますようにお願いいたします。

## 新しい生活様式

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が厚生労働省より公開されましたので裏面で紹介します。

今井町町並み保存会新役員

《役員》	会長	副会長
若林 稔	大村眞司	中島章行
中西 知	工藤桂市	若林勝弘
木本京子	大橋弘治	中橋美智恵
井上康二	古林壯介	荒谷まさ代
米川憲久	西川禎俊	(敬称略)

## 施設の公開を再開します

新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月から休館していました今井まちづくりセンター、今井まちや館、旧米谷家を6月1日（月）（今井まちづくりセンターは6月4日（木））から開館します。

なお、施設の公開に当たっては、見学を中心とし、当分の間、ボランティアによる館内の説明は控えさせていただきますのでご了承ください。

## 「新しい生活様式」の実践例

### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

#### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人ととの間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするとときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狹い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### 冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成